

6月5日（木）北山村役場前集会・2025年原水爆禁止国民平和行進 日本政府は禁止条約の署名・批准を!!



地元挨拶 金田眞さん



集会アピール岸本芳明さん

6月5日木曜日、北山村での集会です。午後1時に新宮市を出発し奈良県十津川村に入り、再び和歌山県の飛び地北山村に向かいます。所要時間は車で1時間です。北山村は、三重県、奈良県に囲まれた全国唯一の「飛び地」村です。集会前、庁舎を訪問し、北山村村長からの協賛金とペナント、議長さんからのペナントを受け取りました。

午後2時、北山村集会が村民会館前の駐車場で行われます。東牟婁原水協の増田弘さんが進行します。最初に地元を代表し原水爆禁止新宮東牟婁協議代表理事の金田眞さんの挨拶です。「8月6日ヒロシマに、9日ナガサキに原爆が投下され、その日の内に21万人の尊い命が奪われ、多くの原爆被害者を生み出しました。決して忘れてはならないし、繰り返してはいけません。」又、北山村村長、議会議長より協賛金とペナントを頂いた事も報告されました。役場の職員さん6名が集会に参加してくれています。次いで、県平和行進実行委員会からは「日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。被団協の皆さんが世界を動かし、核兵器禁止条約ができたんです。」と報告。そしてわかやま市民生協の通し行進者山本力羽さんが決意表明をします。最後、紀南労協の岸本芳明さんが「集会宣言」読み上げます。そして、参加者で「青い空」を歌い、集会を終えました。

（集会参加12人）集会後、宣伝カーで、平和行進のアナウンスを響かせました。

県事務局